

「あいち はぐみんプラン2020-2024」（目標）の達成状況について

資料2ー1

評価の目安

◎ … 目標を上回るもの	16	(46%)
○ … 目標水準に向かって推移したもの	13	(37%)
△ … 計画策定時と同程度で推移したもの	1	(3%)
× … 目標水準に向かって推移しなかったもの	5	(14%)
― … データがないなどの理由により評価できないもの	0	(0%)

全体の評価(計画策定後5年目)
「◎」の16項目、「○」の13項目を合わせると、35項目の83%を占めており、新型コロナウイルス感染症の影響が大きい状況下であったが、おおむね順調に推移したと考える。

参考(計画策定後4年目)
「◎」16項目、「○」13項目、「△」2項目、「×」4項目、「―」0項目

基 本 施 策		項 目	はぐみんプラン策定時		目 標	
			年度	数 値	年度	数 値
1	キャリア教育の推進	① キャリア教育の視点で体験活動を実施している小学校の割合	2018	74%	2024	100%
2	就労支援	② ヤング・ジョブ・あいち利用者の就職者数	2018	6,680人	2024	6,748人
3	思春期保健対策の充実	③ 学校等と連携して思春期教育を実施している市町村の数	2018	40市町村	2024	全市町村
4	結婚支援	④ 出会いの場を提供するイベント実施数	2018	1,133回	2024	1,500回
5	安心・安全な妊娠・出産の確保と不妊治療への支援	⑤ 新生児集中治療管理室（N I C U）の整備数	2019	189床	2024	増加
6	働き方改革とワーク・ライフ・バランスの推進	⑥ ファミリー・フレンドリー企業の登録数	2019	1,371件	2024	増加
		⑦ 年次有給休暇の取得率	2018	52%	2024	57%
		⑧ 男性の育児休業の取得率	2018	4.6%	2024	7.6%
7	男女共同参画の推進	⑨ 6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間	2016	83分	2020	100分
		⑩ 男性の働き方の見直しを促進する事業を実施している市町村の数	2018	18市町村	2024	全市町村
8	妊娠・出産期からの切れ目ない支援の充実	⑪ 子育て世代包括支援センターを設置している市町村の数	2019	42市町	2024	全市町村
9	保育の受け皿拡充と保育人材の確保	⑫ 待機児童の解消	2019	258人	2024	解消
		⑬ 保育士等の確保数	2019	26,887人	2024	30,000人
10	多様な保育サービス、児童の放課後対策の拡充	⑭ 病児保育事業の実施市町村数	2018	45市町村	2024	全市町村
		⑮ 放課後児童クラブの待機児童の解消	2019	863人	2024	解消
11	子どもの貧困・ひとり親家庭への支援	⑯ スクールソーシャルワーカーの配置人数（県立高等学校・県立特別支援学校）	2019	7人（高等学校）	2024	増加（高等学校）
			2019	1人（特別支援学校）	2024	拠点校配置（特別支援学校）
		⑰ スクールソーシャルワーカーを配置している市町村の数（公立小・中学校）	2019	24市町	2024	全市町村
		⑱ 生活困窮世帯・ひとり親家庭の子どもの学習支援事業の実施市町村数	2018	40市町	2024	全市町村
12	子どもの健康の確保	⑲ 小児集中治療室（P I C U）の整備数	2019	22床	2024	26床
13	学校教育の充実	⑳ 幼稚園・保育所・認定こども園との接続に関する研究・研修を行っている市町村の数	2018	26市町村	2024	全市町村
		㉑ スクールカウンセラーの配置人数（県立高等学校・県立特別支援学校）	2019	56人（高等学校）	2024	増加（高等学校）
			2019	1人（特別支援学校）	2024	拠点校配置（特別支援学校）
14	青少年の育成	㉒ 子ども・若者支援地域協議会を利用できる県内の子ども・若者の割合	2019	65.8%	2022	70%
15	児童虐待防止対策の推進	㉓ 養育支援訪問事業を実施している市町村の数	2018	46市町村	2024	全市町村
		㉔ 市町村子ども家庭総合支援拠点を設置している市町村の数	2019	7市	2024	全市町村
16	社会的養育の体制整備	㉕ 施設等入所児童に占める里親等委託の割合	2018	15.9%	2024	20%
17	障害のある子どもへの支援	㉖ 個別の教育支援計画の作成率	2018	小学校特別支援学級 99.7% 小学校通常の学級 67.6% 中学校特別支援学級 99.1% 中学校通常の学級 68.7%	2024	100%
		㉗ 児童発達支援センターの設置市町村数	2018	19市町村(17市町及び1圏域)	2024	全市町村
18	外国人の子どもへの支援	㉘ 外国人の子どものプレスクール実施箇所数	2019	16箇所	2024	増加
		㉙ 多文化子育てサロン設置箇所数	2019	6箇所	2022	15箇所
19	子育てしやすい居住環境の整備	㉚ 乳幼児の事故予防対策をしている家庭の割合	2018	74.5%	2024	増加
20	安心できるまちづくりの推進	㉛ キッズ・ゾーンを設定する市町村の数	2019	0市町村	2024	全市町村
21	地域の多様な主体との協働推進	㉜ 子ども食堂の箇所数	2019	140箇所	2022	200箇所
		㉝ 家庭訪問型子育て支援（ホームスタート）を実施する団体数	2019	1団体	2024	11団体
22	県民・企業が一体となって応援する機運の醸成	㉞ 子育て家庭優待事業登録店舗数	2019	9,739店舗	2024	10,000店舗
23	経済的支援の充実	㉟ 理想の子ども数を持たない理由として「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」を挙げる人の割合	2018	51.3%	2024	47.7%

2024年度までの進捗		
数値	評価	時点
80.9%	○	2024年3月31日
5,516人	×	2025年3月31日
43市町村	○	2025年3月31日
232回	×	2025年3月31日 (2024年度)
187床	×	2025年3月31日
1,808件	◎	2025年3月31日
69.9%	◎	2024年7月31日調査 (2025年2月6日公表)
37.3%	◎	2024年7月31日調査 (2025年2月6日公表)
114分	◎	2021年10月調査 (2022年8月31日公表)
27市町	○	2025年3月31日
54市町村	◎	2025年3月31日
57人	○	2024年4月1日
30,571人	◎	2024年4月1日
50市町村	○	2025年3月31日
670人	○	2024年5月1日
10人	◎	2025年3月31日
2人		2025年3月31日
48市町村	○	2025年3月31日
45市町	○	2024年4月1日
22床	△	2025年3月31日
35市町村	○	2024年3月31日
62人	◎	2025年3月31日
5人		2025年3月31日
74.7%	◎	2025年3月31日
50市町村	○	2025年3月31日
54市町村 (全市町村)	◎	2025年3月31日
23.3%	◎	2025年3月31日
小特別支援学級 100.0% 小通常の学級 81.8% 中特別支援学級 100.0% 中通常の学級 85.2%	○	2024年9月1日
35市町村 (33市町及び2圏域)	○	2025年3月31日
20箇所	◎	2023年3月31日 (事業終了)
20箇所	◎	2025年3月31日
78.0%	◎	2024年3月
5市	○	2025年4月1日
518箇所	◎	2024年5月1日
11団体	◎	2025年3月31日
9,679店舗	×	2025年3月31日
62.4%	×	2024年3月